

## 総合評価結果報告書

施設の名称	中央体育館、南部体育館、長田体育館、東部体育館、北部体育館 蒲原体育館、清見潟公園スポーツセンター		
課名	スポーツ振興課		
指定管理者名	公益財団法人 静岡市体育協会		
指定期間	平成28年4月1日 ～ 令和3年3月31日		
評価委員会 開催年月日	令和2年7月28日（火）		
評価委員 ※（ ）内は職名 等を記載してく ださい。	①委員長 杉山範雄（スポーツ振興課長） ②委員 木宮敬信（静岡市スポーツ推進審議会 会長） ③ 〃 狩野充央（静岡市スポーツ推進委員連絡協議会 会長） ④ 〃 鈴木文恵（文化財課 埋蔵文化財係長） ⑤ 〃 萩原智美（文化振興課長）		
評価点 (各委員平均点)	95.0点	評価	Ⓐ・B・C・D・E
評価結果詳細	別紙「総合評価結果総括表」のとおり		
総合評価結果を踏 まえての施設所管 課としての意見	<p>1 履行状況の確認について 定期的に研修を実施し、条例に掲げる施設の設置目的や施設運営上の基本方針を職員全員が理解するとともに、スポーツの専門的見地を活かし、安全で安心な施設運営及び円滑な教室等の事業を実施している。</p> <p>2 指定管理者の創意工夫について 加盟団体と連携し、利用者の少ない練習場と時間帯に市民ニーズが高く、かつ、広い場所を要さない「ヨガ」や「バレトン」などの教室を開催し、施設の有効活用を図っている。</p> <p>3 市民（利用者）サービスの向上について 受講者満足度調査では例年97%以上の高い満足度を得ている。利用者アンケートについては月単位で集計し、課題・要望等に対しては適切に対応している。また、利用者サービスの向上のため、SNSを活用し情報発信を行っている。</p> <p>4 施設固有の評価項目について 同一の指定管理者による総合運動場も含めた事業展開を行い、複数施設のインストラクターが協力したり、物品を共有したりと</p>		

	<p>効率的な事業運営を行っている。</p> <p>全ての施設が適正に管理されており、指定管理者の専門性や加盟団体との連携を活かした教室事業を実施していることは評価できる。</p> <p>引き続き、利用者及び市民のニーズを適正に把握し、今後の事業展開に活かすことを期待する。</p>
--	---

## 総合評価結果総括表

施設の名称 [中央体育館、南部体育館、長田体育館、東部体育館、北部体育館、蒲原体育館、清見湯公園スポーツセンター] 課名 [スポーツ振興課]

指定管理者名 [公益財団法人 静岡市体育協会]

	A 評価 委員	B 評価 委員	C 評価 委員	D 評価 委員	E 評価 委員	平均 点	
<b>1 履行状況の確認</b> <span style="float: right;">【配点50点】</span>							
(ア) 職員が施設の設置目的および施設運営上の基本方針を理解し、運営をおこなっている。	5	5	5	5	4	4.8	
(イ) 当初、計画書等に示された事業目的を達成することができたか。	当初の計画書等に示された施設維持管理がなされているか。	5	5	5	5	4	4.8
	指定事業の実施は適正に行われているか。	5	5	4	5	4	4.6
	自主事業の実施は、当初の計画書通りに実施されているか。	5	5	5	5	4	4.8
(ウ) 施設の管理体制は適切か。	安全な利用に支障がきたすことのないよう、施設の維持管理、日常的な点検・清掃、修繕等が実施されている。	4	5	4	5	4	4.4
	災害発生時の対応体制を整備し、避難訓練や防災訓練を実施している。	2	2	2	2	2	2
	緊急時、事故発生時の迅速な対応と市への報告がなされている。	2	2	2	2	2	2
	管理運営にかかる規則、規程、マニュアル、業務日誌等を作成し、適正に業務が行われている。	2	2	2	2	2	2
	利用者受付業務は適切か	2	2	2	2	2	2
	職員が利用者に対して公平で公正な利用ができるよう努めている。(対応、接遇等)	2	2	2	2	2	2
	個人情報の保護において、適正な運用がされている	2	2	2	2	2	2
	必要な人員、適正な能力を持った職員の適正な人員配置がなされている。	3	3	3	3	3	3
	第三者委託先との調整が適切に行われ、業務の履行において監視、指導、確認等が行われているか。	2	2	2	2	2	2
	適切な会計処理がされ、経理書類の作成と保管がなされている。	2	2	2	2	2	2
	モニタリングにおいて、改善事項等が生じた場合、改善が見られたか。(改善事項がない場合は1点)	2	2	2	2	1	1.8
	職員が研修しやすい環境を整え、職員の資質向上に努めているか。(資格の取得やスキル向上のための外部研修)	2	2	2	2	2	2
環境に配慮した調達や業務実施が行われているか	2	2	2	2	2	2	
小計	49	50	48	50	44	48.2	
<b>2 指定管理者の創意工夫</b> <span style="float: right;">【配点15点】</span>							
(ア) 自主事業における工夫 (新たな事業価値の創出)	貸館業務や指定業務の妨げにならないよう、自主事業の運営を行い、施設の有効活用に努めているか。	2	2	2	2	2	2
	自主事業において創意工夫がみられ、魅力的な賑わい創出につながる事業を行っているか。	2	2	2	2	2	2
	利用者増加のための提案事業(自主事業)を積極的に行ったか。	2	2	2	2	2	2
(イ) 収入増加のため、指定管理者のノウハウ(専門性・技術・経験等を活かした事業等)を活かした具体的な取り組みが行われているか。	(施設利用促進の方策ができていますか)	2	3	2	3	2	2.4
(カ) 利用者ニーズに沿った事業の見直しを行い、事業の改編等を行っている		2	3	3	3	3	2.8
(キ) 初心者を考慮(事業内容や新規受講者獲得)した事業の実施がされているか		3	3	3	3	3	3
小計	13	15	14	15	14	14.2	

3 市民（利用者）のサービスの向上		【配点15点】					
(ア) 教室受講者の満足度調査について	目標を達成することができたか。	3	3	2	3	3	2.8
	調査結果分析を行い、満足度向上のための具体的な取組に反映しているか	2	2	2	2	2	2
(イ) 利用者・市民アンケートについて	利用者アンケート等の調査結果を分析し課題を抽出しているか	1	1	1	1	1	1
	利用者アンケート等から抽出した課題に対して、対応策を講じているか。	1	1	1	1	1	1
	利用者アンケート等の結果や課題対応策の公表をしているか。	1	1	1	1	1	1
(ウ) 苦情について	市へ苦情が寄せられたことがあるか（指定管理者管理によるもののみ）	1	1	1	1	1	1
	苦情等が寄せさせた内容等を記録し、内容を検討し、対応策を講じているか	2	2	2	2	2	2
(エ) 利用者に対して施設情報やイベント等の情報提供に努めている。	(HP等のアクセス数など)	2	2	2	2	2	2
(オ) 関係機関との連携・交流等を図るとともに、地域への参画を積極的に行い、質の高いサービスが提供できるよう努めた。	地域貢献・地域活性化への参画ができていますか	1	2	2	2	2	1.8
小計		14	15	14	15	15	14.6
4 施設固有の評価項目		【配点20点】					
(ア) 指定管理者の経営状況の評価（収支計画・実績について）	効率的な執行や経費削減の具体的な取り組みは行われたか。	2	3	2	3	3	2.6
	適正な収入が得られているか。	2	2	2	2	2	2
	事業計画の健全性を把握した事業展開がされているか。	2	2	2	2	2	2
	事業収支において、適正な会計処理がなされているか。	2	2	2	2	2	2
(イ) 複数施設を一括管理している中で、他施設との連携事業を行なっている。		4	5	5	5	3	4.4
(ウ) 施設の特性を生かした地域交流を行ない、ネットワークを構築している。	地元市町村や関係団体との連携広報計画など、施設利用促進に向けて具体的な方策を有しているか利用促進に向けて具体的な方策を有しているか。	2	3	3	3	2	2.6
(エ) 施設特有の料金体系を提案するなど、独自性をもって事業展開をしている。		2	3	2	3	2	2.4
小計		16	20	18	20	16	18
合計		92	100	94	100	89	95

※平均点は、小数点以下第2位を四捨五入する。

各評価委員の所見のまとめ（※各評価委員の所見をそのまま記載してください。）

<b>【A評価委員】</b>
・施設管理は適正に行われている。 ・ラグビーワールドカップやオリンピック・パラリンピックなど時機を捉えた事業を展開していることは評価できる。
<b>【B評価委員】</b>
・すべての分野で適正な管理がなされている。
<b>【C評価委員】</b>
・資格を持ったインストラクターが創意工夫を凝らした教室事業を展開していることは評価できる。 ・危機管理マニュアルは毎年更新されているが、新型コロナウイルスなどの感染症に対する予防対策も今後盛り込んでほしい。
<b>【D評価委員】</b>
・人件費の増加以外にも、施設費や事業費の増加など収支悪化の要因は考えられる。 ・年度によって、歳入歳出の増減が激しいため、どのような経営方針で事業を進めているか疑義が生じる。
<b>【E評価委員】</b>
・常葉大学との連携事業で学生に対し助成券を発行する独自事業は評価できる。 ・日常的にスポーツをしている人は何もしなくても施設を利用してくれると思われる。いかにして普段スポーツをしていない人を利用者にするかが課題であると思われるため、今後も新たな創意工夫した事業展開を期待したい。

評価委員会としての意見

- ・施設は適正に管理されている。
- ・利用者の増加を図るため、多様な事業実施や施設認知度向上の更なる取り組みを期待したい。
- ・収支は黒字であるが減少傾向にあるため、更なる経営努力を望む。